

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	伊予交通安全協会交通指導員設置事業	会計名称	一般会計		担当課	危機管理課	
		予算科目	2 款 1 項 10 目	事業番号	320	所属長名	新田亮仙
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	神東利明	
法令根拠等	伊予市交通安全の保持に関する条例				実施期間	【開始】	平成 17 年度
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造 安全・安心に暮らせる災害に強いまちづくり					【終了】	平成 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	安全・安心に暮らせる災害に強いまちづくりに向け、警察署、交通安全協会と連携し交通安全推進に寄与する。						
事業の対象	伊予市交通安全協会	事業の目的		伊予交通安全協会へ負担金として支出することで、交通安全活動の積極的な推進及び交通ルール順守の意識高揚を図り、交通安全の保持を目的とする。			
事業の内容 (整備内容)	伊予警察署内にある伊予交通安全協会の婦人交通指導員設置費用等を伊予警察署管内の松前町とともに、免許人口や車両台数等の各種統計比率及び負担調整率に基づき負担している。	昨年度の課題に対する具体的な改善策		松前町との負担割合について、改善要望を行ったが、松前町の同意が得られず、改善することはかなわなかった。協会より負担金の増額要望があったが、交渉と事故数減により減額となった。			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	29 年度実績	30 年度予定	9月末の実績	30 年度実績
直接事業費	4,576	4,717	0	0	0	4,717	交通指導員設置負担金	千円	4576	4717	4717	4717
財源内訳	国庫支出金		0	0	0	0	交通安全協会実施活動	回	265	250	99	254
	県支出金		0	0	0	0						
	地方債		0	0	0	0						
	その他		0	0	0	0						
一般財源	4,576	4,717	0	0	0	4,717						
職員の人工(にんく)数	0.02	0.02				0.02	交通安全協会実施活動への参加者数	人	5525	5000	3114	5092
1人工当たりの人件費単価	8,017	7,982				7,982						
※ 直接事業費+人件費	4,736	4,877				4,877						
主な実施主体	伊予交通安全協会		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		負担金支出							
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	35 年度	5年間の合計		
					4,668	4,887	4,887	4,887		19,329		
成果指標	指標	婦人交通指導員設置費負担金額/参加者数		単位	⇒	区分年度	29 年度	30 年度	31 年度	目標	毎 年度	
				円		目標	763	828	800	800		
	指標設定の考え方	交通安全協会実施事業への参加者一人当たりに対応する負担金額を見て、事業規模の適否を判定する				実績	828	926				
	指標で表せない効果											

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		松前町との負担割合について、面積割が伊予市9：松前町1となっているため、その他の自己比率を低く保っても、伊予市の負担割合が高くなってしまっている。伊予交通安全協会から松前町に打診したが、当初からのものということで受け入れてはもらえなかった。									
事務事業の評価	自己判定 (担当責任者) の一次判定 (所属長) の評価	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	5	合計点が	S	事業成果・工夫した点 事業の苦勞した点・課題	■ 事業継続と判断する。 □ 事業縮小と判断する □ 事業廃止と判断する (判断の理由) 人件費の負担により交通安全協会の運営に資するもので、本市の交通安全の保持のためには不可欠な負担と考えるもの。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢等へのニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	4						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。	5						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が	A		14~15: S 10~13: A 8~9: B 5~7: C 3~4: D	負担割合条件の変更について、今後も交渉していく。	
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。	4						
		効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4	合計点が	A		14~15: S 10~13: A 8~9: B 5~7: C 3~4: D		
			コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	4						
			市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	5						
		妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	5	合計点が	S		14~15: S 10~13: A 8~9: B 5~7: C 3~4: D		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢等へのニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	5						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。	5						
有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が	A	14~15: S 10~13: A 8~9: B 5~7: C 3~4: D					
	成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4								
	施策への貢献度	5 4 3 2 1 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要性は低い。	3								
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	4	合計点が	A	14~15: S 10~13: A 8~9: B 5~7: C 3~4: D					
	コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	3								
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	3								
								今年度、交通安全協会事務局から毎月の指導員の活動について報告を受けており、費用対効果の判断に資することができていると考える。平成31年度予算編成に向けて松前町との負担割合を算出する一部の指標(面積割)について改善を申し入れたが、不調に終わった。改善の必要について理論を構築して再度申し入れたい。			

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>		

今後の方向性 (ACTION)

の経営最終者判断議	事業の方向性	コメント欄	
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。		